



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和7年6月17日
第4号
発行責任者 天野 圭

キラキラとひとみが輝く二小の子ども

【今後の校庭整備について】

先月号で、校庭についての考えを記載いたしました。その内容から、校庭の除草についてご協力をいただきることができました。本校PTA会長「鈴木淳司」様や町議会議員「鈴木翼」様、町教育委員会大森課長、スタッフの方々に校庭にお越しいただき農機具での試験走行等も含め、様々な角度から検証した結果、安全な除草剤を散布し、試験的に実施していく方向になりました。この結果、安全性と継続性が確認されれば、今後、町運動場や一小・中学校等も使用していくこととなります。

保護者の皆様におかれましては、除草剤というと児童への危険性が疑われますが、農林水産省での安全基準を満たし、人や環境に配慮した物です。地区によっては、各学校の校庭に使用している実績もあります。そこで、下記の内容で試験的に実施してまいります。

- 当面、規準希釈量より薄めて散布する。
 - 必要最低限の箇所に散布する。
 - 基本的に散布するのは、児童が下校後の金曜日とし、散布後は、校庭に散布したことがわかる表示をする。
 - 敷地後の土・日曜日は、校庭を使用しない。
 - 月曜日に校庭を使用した際は、安全のために通常通りの手洗い・うがいを実施する。
- などと考えております。

地域の方々からすると、夏休み前や奉仕作業でできないのかとお考えの方もいらっしゃるかもしれません、それだけでは間に合っていないのが現状です。

さらに町全体として移住者を募集しております。

全ての移住予定の方々が運動場や校庭を見るかは疑問ですが、きれいで整備してある校庭を見たとき、防犯という観点からも、安全・安心な学校や運動場だと理解してくださるはずです。

どうぞ保護者の皆様におかれましても、ご理解の程、よろしくお願ひいたします。



【校長のひとり言】

個人によってもちろん違いはありますが、全体的に「しっかりと大きな声で発表する。」ことに課題があると感じています。朝のあいさつもそうですが、係になった代表あいさつや進行等、もっと元気があってもいいのではないかと思っています。高学年になれば恥ずかしさも出てくることは十分理解できます。しかし、その恥ずかしさを乗り越えて、元気な声が出せるようになればさらに自分を表現できるのではないかと思います。自分の考えをはっきり表現できる二小の子ども、それは「キラキラとひとみが輝く二小の子ども」だと思います。

【修学旅行】

6年生は「仙台・松島」方面へ修学旅行に行ってまいりました。1日目の天候はあまりよくありませんでしたが、仙台市内での自主研修や夜の楽天球場での交流戦も無事に楽しむことができました。

2日目は、瑞巣寺等の史跡巡り、松島遊覧、うみの杜水族館からベニーランドという行程でした。

普段では経験できないことをたくさん体験することができました。高速道路を降り、バスが仙台市内を走行中「うわ～都会。」という子どもたちからの歓声が印象的でした。



【調理実習】

5年生は、学校で「こづゆ」づくりに挑戦しました。ボランティアとして多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。こづゆは、各家庭によっても材料や調理方法は違うと思いますが、みんなで力を合わせて、作った「二小こづゆ」の味は格別なものだったと思います。お忙しい中、ご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



【遠足】

3・4年生の遠足は「郡山方面」でした。ふれあい科学館において、重力を体験するムーンジャンプやプラネタリウムで星の観察をしてきました。そして「道の駅猪苗代」において、計画的に買い物ができるかどうか、実際にお小遣いから有意義なお買い物をしてきました。どの場面においても一人一人がマナー・ルールを守り、楽しい遠足になりました。



1・2年生の遠足は「喜多方方面」でした。電車に乘ったり、ワゴン車に乗ったりと移動するにも楽しい活動でした。大きいお店でお買い物の体験や公園での遊びなど、充実した遠足になりました。

